

虫食いクイズ:歌詞の空いているところを埋めてください

こいのぼり

やねよりたかい こいのぼり

おおきいまごいは おとうさん

ちいさいひごいは こどもたち

おもしろそうに およいでる

鯉のぼり

1. 薨(いらか)の波と雲の波 重なる波のなか空を
橘(たちばな)香る朝風に 高くおよぐや鯉のぼり
2. 開ける広きその口に舟(ふね)をものまん様見えて
豊かに振るう尾鰭(おびれ)には物に動ぜぬ姿あり
3. 百瀬(ももせ)の滝を登りなば
たちまち竜(りゅう)になりぬべき我が
身に似よや男の子ごと 空に踊るや鯉のぼり

クイズ:合っていると思う所に○をつけてください

問 1. 鯉のぼりが飾られるようになったのはいつから？

問 1.江戸時代。

男の子が「健康に育ち立身出世するように」という願いから、武士が庭にかざった鯉の形の吹き流しが始まりです。これが商人に広まり、江戸では端午の節句に鯉のぼりが上がるようになりました。

* 日本中で鯉のぼりがあげられるようになったのは戦後。

問 2.なぜまごい(黒い鯉)が一番上なのでしょう？

答え 2. 最初は黒しかいなかった

江戸時代に飾られていたのは真鯉(まごい)1匹だけ、明治時代から緋鯉も飾られるようになりました。緋鯉(ひごい=赤い鯉)は、明治時代から新潟で養殖が始まりました。全国に知られ大人気になったのは大正時代に入ってから。

問 3.この中で実際にあると思う物に○をつけてください。

答え.全部

- ・「鮪のぼり」…マグロの水揚げが盛んな青森県大間町
- ・「鯉のぼり」…静岡県御前崎市、高知県幡多郡黒潮町、鹿児島県枕崎市、沖縄県本部町等カツオの水揚げが盛んな地域
- ・「ウナギのぼり」…岩手県北上市にうなぎのぼりがある。2006年に景気がうなぎ昇りになるよう願いを込め、地元の染物屋さんに依頼した特注品。
- ・「鯨のぼり」…宮崎市の佐土原町には佐土原くじら物語由来、幸せを呼ぶという言い伝えがあります。

佐土原くじら物語・・・佐土原藩第6代藩主、島津惟久(ただひさ)の母が、我が子の身を案じ「くじらのように大きく、力強く育てほしい」との願いを込めて作らせたと伝わっています。後世、惟久が名君と謳(うた)われたことから「吉兆のシンボル」「縁起物」ともされています。